

新聞 ひよこ



第49号

2018.01発行

かみの診療所
〒615-8002
京都市西京区桂上野
中町175

TEL:075-394-1460

FAX:075-394-7746

E-mail:kamino@
triton.onc.ne.jp



ムンプスは軽くなるとまたかかる事があり、一側だけだとまた一側がなるって本当？

なぜなぜシリーズ 17

ムンプス（おたふくかぜ） の難聴とワクチン

その2

所長・奥原賢二

これは行政の怠慢ではないか？
小児科医の責任ではないのか？

国産の3種混合ワクチン（MMR）が中止になった経過についてお話しします。もともと、ムンプスは、無菌性髄膜炎という合併症が多く、1/40人と考えられています。症状は、頭痛・嘔吐・高熱ですが、無菌性ということはウイルス性ということであり、その間はその症状で苦労しますが、何の後遺症も無く治癒します。この3種混合ワクチンは、弱毒生ワクチンですから、軽いムンプスにさせるわけで、このワクチンでも無菌性髄膜炎は起こるのです。しかし、その確率は、600〜5000人に1人でした（報告者によりバラバラなもの不思議？）それが大騒ぎになり、中止になりました。実は、アメリカで接種しているMMRワクチンではこのワクチン髄膜炎はほとんどありません。アメリカから輸入して接種しても良かったのです。しかし、政府は国内ワクチンメーカーとの関係（政治献金や国産優先）からそれをしませんでした。そして今に至っても中

止のまま難聴の犠牲者を産み出し続けているのです。

日本人は、基本的に情緒的に物事を考える傾向があり、欧米人の様に理論・理念・確率で動く事は苦手ですから、1/40と1/600〜5000を冷静に比較して、「少ないならよし」とは考えないものです。さらに時の政府も「こんなに騒がれるなら中止したら良い。難聴者が出たって仕方ない。どうせ国民は知らないんだから」とこどもの事よりも自分たちの保身のために動いてきたのです。私たちは、難聴の多いことを知っていましたから「お金はかかるけれど、接種した方が良い」と他の小児科よりも強く接種を勧めてきました。しかし、大部分の小児科医・内科医はワクチンによる無菌性髄膜炎でもめたくないので、接種に消極的なままであり接種した方が良いと言う意見はかき消されがちでした。これも接種率が上がらなかつた大きな要因です。また、小児科学会も本来は強く接種を勧め国に無料化を強く主張すべきであったのに、ずっと腰が引けたままです。悲しいことですが、これはそれまでのワクチン行政への小児科医の不信・批判やワクチンメーカーのお金が絡む不愉快な話が根底にあるからです。



これは、他のウイルスや弱い細菌が、口から耳下腺に侵入して起こります。大体小学校の高学年までは繰り返します。これとムンプスの鑑別は難しいのですが、参考になるのは、①ムンプスが流行していない、②痛みが強くない、③触ると固い、④耳下腺の開口部（ほほの内側にあります）が赤くない、耳下腺を押すと膿がでる、⑤熱が出ないなどが参考になります。他には、化膿性耳下腺炎があります。いずれにしても、ここをしっかりと診断しないと無駄に休園・休校することになります。

ワクチンをめぐっては、最近の子宮頸がんワクチンの騒ぎでもみられます様に、新しいワクチンが導入されると決まったように騒ぎが起こります。その時に、冷静に世界的な事実を見て、その真実を伝えることが医師には求められると思います。

ワクチンについての お知らせ

*平成29度のMR(麻疹・風疹)ワクチンの第二期が公費にて接種できる期日が近づいています。対象となる年齢の子どもさんがおられる保護者の方は、今一度接種されたか母子手帳にて確認してください。まだお済でない方は、体調が良いたまに早く受けるようにしてください。

注：期日を過ぎると公費で接種ができなくなるので、自費での接種となります。

(当診療所では自費での接種は一万円となります。)

・接種期日

平成30年3月31日まで

・対象となる子どもさん

平成23年4月2日～

平成24年4月1日生

(今年の4月から小学1年生

になる子どもさんです)



・平成30年度のMR第二期の対象となるのは左記の生年月日の子どもさんになります。

平成24年4月2日～

平成25年4月1日生

(4月以降の接種となりますので注意してください。)

*昨年より供給が不安定でした日本脳炎ワクチンですが、十分に供給されるようになりました。長い間ご迷惑をおかけしました。生後6ヶ月から接種できます。詳しいことは診療所スタッフまでおたずねください。

*DTT(二種混合)ワクチン11歳～13歳未満の子どもさんが対象となります。対象年齢の子どもさんがおられる方は母子手帳を確認いただき、まだの方はお早く接種してください。

*子宮頸がんワクチンも接種できます。

小学6年～高校1年生の女の子が対象となります。ご希望の方は接種希望日の一週間前にお電話でご予約ください。詳しくは診療所スタッフまでお尋ねください。



3月までの医療懇談会と さくすく広場

・2月15日(木)14時30分～
アロマで花粉症スプレー

さくすく

*予約制となり、当日材料費をいただきます。

・2月22日(木)14時～
すくすく広場
～卒乳について～
助産師さんに来ていただきま
す。おっぱい以外の色々な事
も聞けます。

・3月のすくすく広場の内容
については、現在企画中です。
内容が決まり次第ホームページ
や待合等で案内しますので
もうしばらくお待ちください。



皆さん、今年のお正月は
いかがでしたか?と言って
もこれが皆さんの手元に届
く頃には1月も終わりにな
っていますね。

今年第一号の「ひよこ」と
なります。

今年もこれまでのように病
気やワクチン、子育てのこ
となどの情報を発信し、さ
らには皆さんからのリクエ
ストなども載せていけたら
と思っています。

今年も診療所・ひよこ共々
よろしくお願ひします。

